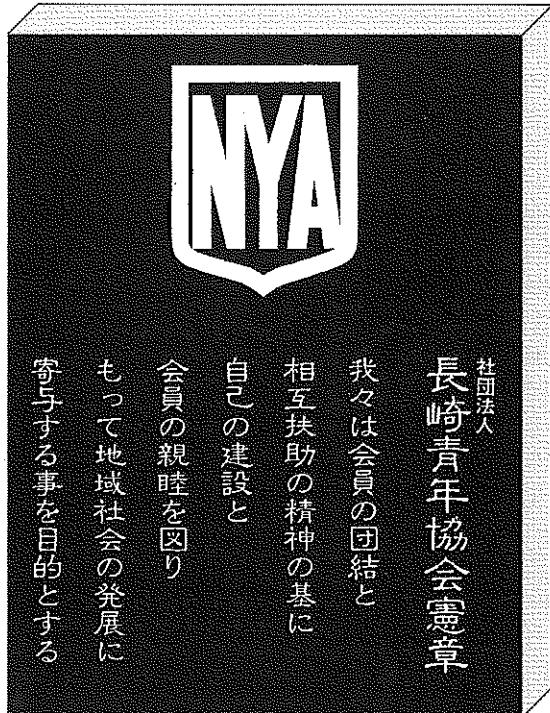


# 社団法人 長崎青年協会



- 今月の行事—
- 理事会 5日
  - 理事会 15日
  - 定時総会 22日

4

発行／長崎市魚の町7-7  
(社)長崎青年協会  
会長 田川 俊幸  
編集／広報委員会  
広報委員長 原 喜一郎

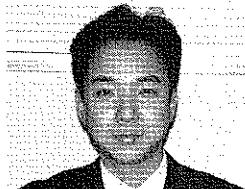
スローガン  
「…らしく」



# '96年度 新会長挨拶

## 平成8年度スローガン『…らしく』

平成8年度会長 田川俊幸



長崎青年協会は、4月1日より平成8年度の新体制でスタートしました。前年度の新ヶ江会長から引き続き、会員皆様の盛り上がりと団結により、2年後の30周年に向け邁進する青年協会を作る思いで1年間頑張りますので、宜しくお願ひ致します。

さて、近年‘没個性’とか‘無気力’という言葉で若者を表現される事が多くなりました。経済成長も停滞し、物が飽和的に蔓延する今日の目的を失った日本の現状なのかもしれません。が、若者自身の気質も昔と変わったのでしょうか。「物を作り出そう」、「自分を表現しよう」そんな気持ちは、手段こそ大きく変化しても今の若者みんなが持ち合わせていると信じます。そこで今年度のスローガンに『…らしく』を掲げさせていただきました。大変抽象的で恐縮ですが、個々に性格が違うように「らしさ」も、無数に存在しています。個々の「らしさ」を集約して組織をもって事業を図れば、その団体「らしさ」が生まれ、また、いろんな団体が郷土を愛する心で大同団結すれば、その地域「らしい」事業が展開できるのではないかでしょうか。

『自分らしく』 『NYAらしく』 『長崎らしく』

長崎青年協会は、しっかりととした目的をたて、個性的な発想で失敗を恐れないチャレンジ精神をもって各事業に取り組む事ができる団体です。少し我儘なくらい自分のカラーを出しあって皆で一緒に青年協会を盛り上げていきましょう。

## '96年度 新役員の抱負を聞く!!



直前会長 新ヶ江 憲和

いよいよ本年度も田川会長以下、協会員の自主性を重んじる「らしく」のスローガンを掲げスタートを切りました。本年度は直前会長として頑張らせて頂きます。本年度より直前会長は理事会での議決権を頂きました。私は、これは、相談役として隠居するのではなく、今迄の経験を生かして理事会で積極的に討論に加わることと解釈しております。

現役最後の一年を悔いのないよう過ごしたいと思います。宜しくお願ひ致します。



事務局長 伊藤克樹

本年度、長崎青年協会の事務局長を務めさせて頂くことになり、今あらためて、その責務の重要さを感じています。経理の機械化(コンピューター化)、事務の標準化など、円滑な運営を図る為、事務局のメンバーとともにがんばっていきたいと思いますので、皆様の御協力を宜しくお願ひ致します。



副会長 岩満 克弥

今まで協会のリーダーシップを取っていた先輩が卒業され、本年度は田川会長のサポート役として、又協会の牽引車役のひとりとして、田中副会長と共に頑張っていきたいと思います。会員の皆様一年間宜しくお願ひ致します。



副会長 田中潤介

本年度、副会長という役職を拝命したわけだが、「似合う・似合わない」とか「向き・不向き」とか、一切考えない事にした。会長のスローガンを借りて言えば、「副会長らしい自分」を演出するのではなく、「自分らしい副会長職」を全うしてみたい。字義通りの解釈ならば会長の補佐役なのだろうが、自分としてはもっと広義に捉え、各委員会のサッカーで言うスーパーサブ、バスケットで言えばよりよいシックスマンでありたい。とにかく、不惑という区切りを迎える今年、精一杯動いてみよう。青年協会という「かけがえのない道楽」をより楽しみつくす為に……。



## 事業室長 岡田康信

前年度は、事業室長という役職でありましたので、各事業(委員会)におきましては全員で協力し、“いきいき”的精神で1年間青年協会活動を行いました。

今年度は、総務室長という立場ですので、まず第1に事務的なものは確実かつスピーディーに各委員会が行えるようにサポートしていきます。第2に総務系各委員会は活動としては地味に見えますが、青年協会活動を行っていく上では、大変重要な委員会であります。その点を各会員によく理解してもらえるように「裏方」に徹していきます。



## 事業室長 城谷富好

“個”を大事にし、且つ“集”的のパワーが最大限に發揮できるような青年協会が私の夢です。

会員一人一人が事業に対しての「目的意識」を忘れる事なくいい意味での「こだわり」を持つ事はとても大切な事だと思います。対外的・内部的に重要な事業室長という立場ですので、常に協会憲章を心の中で反復しながら1年間真剣に取り組んでいきたいと思います。



## 監事 新井正実

いよいよ、残り一年で青年協会を卒業することになりました。昭和59年11月入会して以来、財務委員長を1度やっただけであまり協会活動に協力出来なかつたが今年は田川会長より監事をやれとのこと、今までさぼった分最後の1年ぐらいは恩返しのつもりで協会活動に協力しろとのことだと思う。監事と言うと卒業前の名譽職みたいなところもあるが、残り一年ちょっとうるさい監事になってみるのもいいかなと思っているのでよろしく。



## 監事 板倉和人

本年度卒業の年となり、監事を受けさせて頂く事となりました。本来監事とは団体において、特定の名目のない雑多の事務を行なうものでしうが、デスクワークが苦手な私ですので、皆様方の世話役としてお役に立てればと考えております。委員会、役員会、理事会が円滑に流れる為に力を注ぎ、(最後に)皆様から名監事ではなく名幹事だったと言われるような活動を心掛けていく所存であります。



## 会員室長 白山光男

「出会い・交流・研鑽」を担当する会員系3委員会の室長としては、各委員会の本音を聞き、やりたいことへの理解と把握に努める一方で、協会活動全体を会長の目の高さで捉えて、それを自分の言葉で各委員会に伝え、それぞれの活動を円滑に行えるよう支援していこうと思います。

また、卒業予定者全員が役員なので、今まで以上に仲良くなつて卒業を迎えると思います。



## 企画室長 山口丈司

私は、昭和60年7月協会に入会させていただき、入会当初におられた先輩方のパワフルさ(パワフルと一言では語れないが)には、とてもついて行けないなと思っていました。あれから11年経った今、この協会にとてもあの入会当時のパワフルさは、ないように思います。しかしそれが悪いとは決して思っていません。なぜなら、私よりも以前に入会された方は、現在3名残っておられるのみで、つまり人が変わるにつれて、この協会も変化してきたのであり、よりよくして行こうと、その時その時の会員で考えてきた結果であるのです。よく言えば洗練されてきたのではないかと思います。がしかし、懐古趣味ではないのですが、やはり青年協会とは何ぞやと考えた時に少し寂しいものがあります。

何が青年協会という定義はないのですが、やはりあのパワフルさこそが、青年協会ではないのかという気がしています。かつての青年協会の一部を知る者としての役割を考えつつ田川会長のもと頑張りたいと思います。



## 監事 和田正信

私は、今までに副委員長、委員長、そして室長と貴重な体験をさせていただき、今年は監事をさせていただく事となりました。会員の皆様には、来年卒業ですかと冷やかされていますが、まだ卒業までには5年もあります。

今年は、今までにない監事として言いたい、この際、各委員会の影の力として協力して行きたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

## 卒業者を送る夕べ

平成8年3月18日(月)  
於 ホテルニュー長崎



3月18日(月)、ホテルニュー長崎に於いて、現会員77名、OB19名の出席により“卒業者を送る夕べ”が盛大に開催されました。

まず新ヶ江会長が、会長として最後の挨拶と卒業者への想いを語り、その後三浦勝太OB会長の祝詞をいただきました。そして8名の卒業者がステージに揃い、晴れやかなブレザー贈呈式で新ヶ江会長より一人一人に袖を通してください、桑田直前会長より乾杯のご発声をいただきました。

懇親会に於いて西口君、湯藤君、河野君が花一輪のミス長崎・前田美鈴さんをメンバーに迎え、胸元に花を差し込みダンスマュージック「ガッツだせ!!」を披露し、大ウケ。次にはげほんず&SHYによるかろやかなミュージックと卒業者へのメッセージなどを織り混ぜ今までにない趣向で披露しました。そして卒業者のパフォーマンスで松島君念願の「南京玉すだれ」を披露し、笑いあり失敗ありで、そうしたなか時間の経つのも忘れ、田川次年度会長の万歳三唱でめめ、“卒業者を送る夕べ”は最高の盛り上がりで行なわれました。



### 卒業者からのメッセージ・卒業していく私・現会員へ・これから抱負…



張 仁春君 S59.4入会

卒業していく私・・・は、青年協会を卒業しても『地域社会の発展に寄与する』でしょう。青年協会での12年間の中で培われた友人や経験は間違いなく私の人生の中の宝物。そして卒業していく私にとっての道しるべ。

入会した時には、ちょうど妻とも交際していましたし、それから結婚、子供の誕生など、家庭での12年間と在籍年数がまさに一致しています。妻にとってみれば、ずっと青年協会の一員での私しか知りません。いろいろ心配や不満もあったはずです。妻にも感謝。

入会して5年目に私の一身上の都合で約3年間、何の役職にもつかず、委員会活動、例会出席だけの時がありましたが、その時の私のわがままを許してもらって感謝しています。『会員の团结と相互扶助』『会員の親睦』・・青年協会での先輩や後輩、それ以上に30年会のメンバーとは末永く付き合って行くはずです。

これからは最初に書いたように青年協会での経験を生かし、『ランフェスの張』として『自己の建設』を図り、いろいろな活動をしていきます。長い間、ありがとうございました。

#### 張 盛子夫人

主人が青年協会に入会して、まもなく私達が結婚しました。結婚生活は、青年協会と共に月日がたったようなものです。今考えてみると、子供がスケートボートを落とし足の爪をわった時、寝る前に耳が痛いといいだし、救急の耳鼻科に行った時、主人は青年協会の会合に行って居なかったのです。たまたまなのでしょうが、何かある時、主人は

青年協会でいなかったのです。そんな時には必ずおじいちゃんのお世話になっていました。今は子供達も少し大きくなり、樂になりました。主人がいない時は子供との会話を楽しんでいます。幼稚園や小学校の話しをしてもらいます。そして、いないお父さんの話などもしています。

今日も居ないの!!と思わないで今日もいなくて少しのんびりしようと思うようになったら、ちょっと余裕ができます。1月に家族でスキーツアーに参加させて頂きました。会員の皆さんはとても仲が良く子供のようにはしゃいだり、楽しいお話を下さったり、楽しい旅行となりました。

理事会の時などおもしろくて、つい遅くなってしまったと言っていた理由がわかった思いでした。理解するのが遅くもう卒業という事になってしまいました。青年協会で得た色々な経験そして仲間はとてもすばらしいものになったと思います。その中で私達、家族もいろんな所に連れて行ってもらいましたし、家族だけでなく、大勢での楽しい思い出を私達に与えて下さった青年協会に感謝致します。ますますのご発展をお祈り致します。

在籍期間、3814日間、皆様には、大変お世話になり、心よりお礼申し上げます。  
本当にここまで私が求めたのも先輩諸志をはじめ、現会員の皆様のおかげと感謝しております。振り返ると、色々な出来事が、つい昨日の事のように、思い出されます。

特に、自分の人生観を大きく変えたのは、旅博が開催された平成2年の年でした。旅博の年は、「おくんち広場」担当の企画事業委員長で、長崎全体が旅博という「祭り」一色になっていました。そんな中で、協会も御多分に漏れず祭りの渦の中央で活動をしていました。その年は銅座町の商店街活動も活発で、これをきっかけに「町おこし」をしようということで、毎晩のように集まって話し合いがもたれていました。私は協会と商店街と毎晩のように家をあけてほとんど母子家庭状態（現在でもそうですが）でした。協会では、「旅博おもしろ歴史クイズ」という大イベントの準備に当たり、商店街では、「DOZAイルミネーション計画」と同時進行で行ない、自分でもどこからこのパワーが出て来るのかと不思議な位でした。

人とのつながりが出来、人が支えてくれる事を実感し、人を支える重さを知りました。個々の力は、小さくても、どんな形であれ、その中で自分の役割を精一杯やる事が、大きな力となり、そして、自分自身の力となっていくような気がします。

協会の中で、学んだいろいろな事を形は違えども、実践できる自信が出来た事を私は、一生の誇りとして、卒業していきたいと思います。

最後に、10年間のわがままをそばで見守ってくれた妻と子供と親父に感謝します。

「ありがとう 青年協会」



#### 金田 昭子夫人

皆様お世話になりました。私は、主人が入会した10年前、夜出かけることが増えたし、子供と接する時間が減ったりで、正直いってあまり賛成ではありませんでした。でも主人が江戸町公園おくんち広場の担当になったとき、台風がやってきました。4月から色々と考えてきて設営も終ったところへ突風でした。その時、夜中にロープをもってテントをおさえに、出かける主人を見た時、本当に一生懸命しているのだと感じてから、ボランティアならば私も協力しなくてはと思いました。

それからは、今どんな活動をしているのかを色々と二人で話したり、同伴例会には、子供達を預けて、年に1回のデートをしたり、私も一緒に青年協会を楽しんできました。ここ2年は、協会活動に行きたくても行けない主人を見るのがとてもつらかったです。子供達も「来年から家族懇親会に行けないの？」と聞きます。卒業するのは淋しいですが、とてもいい体験をたくさんすることができます。

ここまで10年継続できたのは、まわりの皆さんの支えがあってのことだと思います。それがとてもうらやましかったです。

私も男に生まれ変わったら、青年協会に入会してみたいと思います。最後に芳裕さん、お疲れ様でした。これからもボランティア精神を忘れずにいつまでも仲間を大切にして下さい。



#### 渡辺秀孝君 S61.5入会

昭和61年5月、30才でこの会に入会以来、あっという間の10年でしたがが在籍期間中は大変お世話になりました。

卒業するにあたり、感慨無量のものがあります。今この10年間の色々な出来事が頭の中を駆け巡り、懐かしく思い出しています。私はこの会を通じ「人の力」、「人と人」とのチームワークによる熱意が素晴らしい結果を生み出せる事、また活動においても、人の心に訴える事はベストを尽くさないと響かないと改めて感じます。

そして、ネットワーク（人脉）を創りました。新しい人と知り合いになれ、新しい情報にも触れる事が出来、ネットワークをダイナミックな出会いの場とする事が出来れば、そこから様々なチャンスを生み出せるのではないかでしょうか。それと一番大切な事は健康な体を維持することで、仕事・遊び・その他全ての事に活力を漲らせ楽しくさせる何事にも勝る貴重な財産です。

もしも、20年後の自分に会うことが出来たとしたら、落ち込んでいる彼ではなく、たいへん幸福そうな顔で私に握手を求めてくる様な彼に会いたい。そんな人生を送りたいものだ。

最後に皆様の益々のご活躍を祈念致します。

#### 渡辺 博子夫人

青年協会で、お世話になって10年。多忙な主人に対して私は何もしてやれませんでしたが、青年協会を理解する事によって、安心して活動が出来たのではないかでしょうか。もっともとなるまでには、2~3年はかかったと思いました。これを踏まえて、現会員の奥様方へ、「ご主人を永く見守るコツ」を2つ程上げてみました。

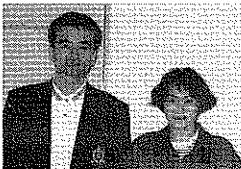
①無駄な抵抗はせず、早く諦めること。

②家族で青年協会に参加し共に楽しむこと。（私も子供達もたくさんのお友達が出来ました。）  
以上です。御参考になれば幸いです。

幾つかの「卒業」を経験してきた主人ですが、これ程、寂しさを感じた「卒業」は無いでしょう。大好きな青年協

会を主人から取ったら、「どうなるの?」少し不安ですが、主人のことですから、きっと何か新しい事を見つけチャレンジし続けることでしょう。

最後になりますが、会員の皆様や奥様方には、主人共々大変お世話になり、感謝致しております。ありがとうございました。



出席日数足らずという事で、留年と思っていたら、やっぱり卒業です。退会勧告スレスレの協会暮らし、最後の最後まで周りの皆さんに助けられ、昭和30年に生まれた事の喜びと協会活動の思い出をいつまでも大切にしていきたいと思います。

現会員の皆さん留年したくとも、40才になると、卒業するのが青年協会です。卒業までの残された時間を大切に、眞の仲間と人生の良き思い出をより多く作れる様、頑張って下さい。

私も数ヶ月前、脳の血液の病気で、もうだめかなと思った時もありましたが、その分、生きている喜びを人一倍感じています。リハビリの為に始めた指の運動、津軽三味線も3ヶ月目に入りました。あれだけ出席が悪かった私でも、まだ3ヶ月ですが今は一度も休まず稽古に励んでいます。青年協会の活動にあまり参加出来なかった分今度こそは、休まず稽古に励もうと思っています。

それから5年後、いや、10年後になるかもしれません、卒業式の日に、O Bとして、津軽じょんがら節を披露出来る様頑張ります。楽しみにして下さい。

みんなも体を大切に頑張って下さい。ゴルフ、キャンプ、麻雀、旅行…… 行く時はTELしてね。

#### 吉田 雅子夫人

思いどおりに生きている人ですから、さぞかし主人には苦労したのではないかでしょうか。まして、私も何かとお手伝いせませんので、こうゆう夫婦が青年協会にいたなんて不思議に思われるでしょうね。

本業をもちらながらの活動は大変でしょうが、無理をせず体に気をつけて頑張って下さい。お世話になりました。ありがとうございました。

協会に入会して、長いようで短い八年間でした。私にとってこの八年間というものは、人生の中において、素晴らしい時を過ごせたと思います。協会活動の中で、学んだ事、たくさんの仲間と知り得た事、これは私にとって一生の財産です。本当に心より御礼申し上げます。現会員の皆様方も卒業するまでの間『今しかできないこと、今だからやれるんだ』そんな情熱を持ち続けることが、大事ではないでしょうか。

四十歳という人生の伏目にあたり、これを一つの分岐点としてこれから先の人生をみつめなおしていきたいと思います。最後になりましたが、青年協会のこれから益々の発展と会員の皆様の御活躍を心よりお祈り致します。本当にお世話になりました。



松島孝之君 S63.10入会

#### 松島真利子夫人

青年協会に入会して早8年が過ぎ、長い様な短い様な月日が過ぎていきました。入会した頃はまだ、下の子が小さかったので、入会するのはもう少ししてからにしてほしいという言葉も振切って、青年協会にお務めをしてきた主人です。

初めの頃は、他の会にも入っている事もあり、帰宅が午前様という日が度々で、私の結婚生活ってこんな筈ではなかったと涙を流した事も数えきれずありました。でも、協会の活動に生き甲斐?を感じている主人に何を言っても仕方無いとある時から感じ、「そうだ、我家は母子家庭だと思えばいいんだ。彼に期待するから辛いんだ」と自分に言い聞かせてここまできました。

そういう事によって気持ちが少し楽になったのです。しかし、協会に入会した事によって主人はたくさんの人脈ができて大変良かったと思いました。とりあえず8年間お疲れ様でした。この8年間で肝臓もすっかり疲れていることでしょう。これからは、体にもう少し気をつかってほどほどに飲みに行ってもらいたいと思います。青年協会の皆様、長い間お世話になりました。



辻丸佳憲君 H1.4入会

① 卒業していく私  
8年前に入会してあっという間の卒業です。

例会・委員会・各種事業の出席率の低さをゆるして下さい。青年協会で知り会えたすばらしい友人達に心からありがとうございます。

② 現会員へ

青年協会の魅力は全く異なる業種の友人ができる事です。人間の幅を大きく広げて下さい。

③ これからの抱負

O B会への入会をすすめられています。各種事業がまた1年からとなります、ガンバ

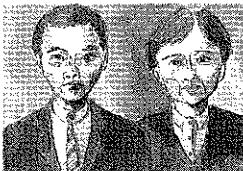
ルつもりです。

#### 辻丸 恵子夫人

家の中でだらしないパパですけど、協会の中でも皆様にご迷惑をおかけして申し分けありませんでした。本人も大変反省しておりますので、お許しください。

協会に対して悔いも残るでしょうが、何とか卒業させていただきました事は皆様のおかげだと思います。私も最後にパパの晴れ姿を見る事が出来た事は良かったと思います。

もう若くないから無理をしないで体に気をつけて頑張って下さい。それから会員の皆様も忙しい中大変でしょうが、飲みすぎないよう協会活動に仕事に頑張って下さい。



井上 章君 H1.5入会

1. 「アッ！という間」で、ほとんど夢中の7年でした。多くの想いを得、多くの朋を得、すばらしい時を過ごせた事、朋に感謝します。ありがとうございました。
2. これから学ぶ多くの事を、多くの朋が居る事を忘れる事無く、恐れる事無く、朋を信じ、自分を信じていろんな卒業に、力を合わせてこれらの先達たちをものりこえるよう、がんばって下さい。

協会はあなたが居なければ、なりたちませんヨ！

3. 自分に悩み、扉をたたいた協会で教えてもらった事は、たくさんあります。協会活動を通して先輩達の教えや朋の心意気にふれ、自分のやりたい事が少しだけ見えてきました。とりあえず、歩いていこうと思います。

#### 井上 公子夫人

青年協会の皆様初めOBの皆様、これまでお世話になりました多くの方々本当にありがとうございました。

短気でわがままで、妙なことにこだわりを持つ井上章君が退会させられる事なく無事卒業できたのも、ひとえに皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。

おとなしく隠居するような者ではありませんから、顔を出しました時には声でもかけてやって下さい。

青年協会での活動は中学校の部活動のようなもので、放課後どっか知らない所でフラフラされるよりも仲間でワイワイと騒いでいてくれた方がまだ安心です。ただ我家は、夫婦してピンボーヒマナシをやっていますから、子どもたちには多大の迷惑をかけているようです。子供たちにも感謝！

最後に井上章君へ。これで終わりだとは思っていないから、今までと変わらず世のため人のためにその身を捧げて下さい。そして最近親父に似てきた息子さんに時々でいいから声をかけてやって下さい。

自分では信じられませんが、数えてみると確かにそうだし、体の弛み具合も大変中年らしいようなので、あきらめて40歳を認めるはかなく、青年協会も卒業です。協会活動の中で「なぜこんな面倒くさいことを引き受ける羽目になったのか」とため息をつくことが何度もありました。今思うと35歳で入会した後の5年の月日は、目の前をビュンと飛んでいった気がします。

30歳をすぎた頃から、私の中で素直な気持ちはほとんど消えていて、委員長から用をいつかると「いい歳をしたおれがハイハイいうこと聞くわけないでしょう」という気がしましたことも、正直にいうと少なくありませんでした。けれども青年協会の中で多くの人と出会い、考えに共鳴しやがて影響を受けるうちに、自分の未熟さによく気付きました。

ボランティア活動はひとのためではなく自分のためにやるものだということが、分かりかけてきました。

ようやく入り口のある場所に気付いた時に、私はもう卒業です。若い会員の皆さんには、心が柔軟なうちに青年協会の良さを十分吸収して、多くのものを得て卒業していかれますよう祈念します。短い間でしたありがとうございました。

もちろん卒業が縁の切れ目ではないので、今後もよろしくお願ひします。

#### 永田メイ子夫人

今までの私

日曜日に用があり留守がちだったので、青年協会の事業にはあまり参加できませんでしたが、おくんち広場の飲食ブースなどに参加したときには、会員の奥様方と知り合うことができ、楽しい時間をすごすことができました。

主人は、ボランティアといいながら自分が楽しんでいましたし、子供たちも、ちつちつやフェイファン、おくんち等心待ちにしていました。

現会員へのメッセージ

家庭も大切にして協会活動を頑張ってください。

主人へのメッセージ

いつも家庭をあたたかく見守ってくれてありがとうございます。これからは青年協会の活動がなくてさびしくなるでしょうが、協会で培ったチャレンジ精神とボランティア精神を發揮する場は他にもたくさんあるとおもいます（もちろん家庭の中にも）。



永田吉朗君 H3.4入会

*ありがとう8人のサムライ…*



## 桑田直前会長コメント

30代に青年協会との出会いがあり、多くの仲間を得、そして仕事のなやみを相談し、私生活の事もうちあけられる仲間らが創れたこの協会に感謝をしています。青年協会の事業を通して得た友でありますが、今となっては、事業を通じて自分の思い入れ、自分の考えをみんなの前できちんと話す事ができた時から仲間が生まれてきたように思います。長いようで短い30代、正しい事も間違っている事も含めて自分なりに大切にこれからを過ごしてほしいと思います。

### 翔ばたけ 同好会!!

#### NYA同好会リスト

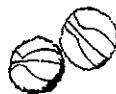
##### ●野球同好会

監督 岩瀬 克弥君

キャプテン 平田 雄一君

マネージャー 原 喜一郎君

'96年度Bクラス昇格『今年も頑張るぞ!!』ピッチャーを4名もかかえ、さいさき良いスタート。



##### ●ゴルフ同好会

幹事 倉田 和彦君

第1回田川会長杯が4月末日頃行なわれますが、われと思う方はどんどんプレーに参加して下さい。



##### ●バスケットボール同好会

キャプテン 原 喜一郎君

マネージャー 地島 秀君

楽しく共にプレイして汗を流し、体力をつけましょう。長崎青年協会は体力がいる場です。「ファイト!!」



##### ●テニス同好会

幹事 桜井 俊郎君・西口 勝治君

今年はテニスを開催いたします。体を休めていたぶんテニスで体を動かそう。共に汗を流したい方はどうぞ参加してください。



全世界がスポーツを通じて想いを一つにするオリンピック。

我が日本サッカーチームも28年振りに出場を決めたアトランタ・オリンピック。その他の競技にも期待は大きくふくらむ……。

我々青年協会も27年間の活動の中で変化をし、躍進してきた。そして、今年も田川会長率いる協会会員の団結の基に、「……らしく」地域に貢献してゆきましょう。

### OLIMPIC YEAR

今年もプロ野球ペナントレースが始まりました。昨年はパガオリックス、セガヤカルトがリーグ優勝しましたが、今年はどのチームが制するのでしょうか。個人成績も気になるところです。プロ野球もさることながら、表紙の写真にもあるように我が青年協会野球部も今年はBクラスにて参加し、戦って行きます。もっと上を目指すには各個人の技術もさることながらチームプレイの向上、皆の協調性にあると思います。「チームプレイ」これは青年協会活動の中でもっと大事にしたいものです。

##### ●パソコン同好会

指導 白山 光男君・河野 文彦君

流行のインターネットはもちろんのこと、ビジネスからゲームまでニーズに対応、まかせて下さい！今年の長崎青年協会。



##### ●釣り同好会

幹事 一ノ瀬 敦朗君・梁瀬 優則君

小物から大物釣りまでご指導いたします。逃がしません！狙った獲物にはどこまでも……。釣った魚を銀鍋で刺身にして食しましょう。



##### ●アウトドア同好会

幹事 猿渡 卓君・広瀬 健司君

今年も大いにキャンプを楽しみましょう。テントを持っていない方は合同購入をして各自持ちましょう。購入先は石田スポーツ店へ。



##### ●麻雀同好会

会長 田中 潤介君

幹事 城谷 富好君・河野 文彦君

頭のトレーニングには最適。あなたを性格判断します。麻雀にむいているかを判断してほしい方は、どんどん参加して楽しいひとときを過ごしましょう。

